



日本共産党区議会議員

こんにちは
伊藤和彦です

自宅 足立区花畑6-20-1 電話3859-6952
足立区役所 電話3880-5111(内線4650~4654)
日本共産党区議団 直通3880-5770
<http://www5.familie.ne.jp/~k-itou/index.html>

区民のくらし支える財源は ある。施策の優先度をかえ 区民の暮らしを守れ!

10月17日に行った日本共産党の決算特別委員会の反対討論全文を紹介
します

日本共産党

私は日本共産党足立区議団を代表して、第77号議案、第78号議案、第79号議案、第80号議案に不認定の態度を表明し、討論を行います。

24年度当初予算は大震災と原発事故後に組まれる初めての本格的な予算で、震災を経験した時代の変化に応じた区政運営が求められていました。しかし、事故による放射能汚染から2年半が経過して

査さえも行おうとしません。経営改革プランで、今後新たに生じる財政需要のために、いつその財源を生み出す努力が必要」と、使用料、手数料のいつせいの負担増を押し付けようとしながらその根拠となる新たな財政需要がいく

らになるのかの試算すらせず、負担増だけを区民に押し付けようとするだけでなく、経費の削減になると言っていた外部化は、戸籍業務は3億円、

国保は20億円以上かけてもサービス向上とはいえず、偽装請負やプライバシー侵害の懸念は一層深まりました。

また、学校統廃合では住民全体の説明会すら行わないで強行しようとし、綾瀬の子ども家庭支援センター跡利用では、民間企業の進出を最優先し、地域の意見やニーズの把握に基づいて計画をつくるという姿勢は全く見えません。

学校開放の有料化により1年間210団体、のべ18万人もの利用者が減り、地域の縁や絆を壊す事態になっています。がん検診事業を全面



有料化して受診率向上の足かせにし、健康予防に逆行しています。これらは近藤区政の姿勢が表れたものであり到底認められません。

区は経常収支比率が4年連続で80%を超えたことをとらえ、区財政の厳しさを強調しますが、国の財政健全化法に基づき「早期健全化基準」は健全過ぎて数字すら出ませませんでした。

一方景気の影響で区民全体では37億円も収入が減り、15歳までの子どものいる家庭では13億円もの増税になるなど、区民の暮らしは益々追いつめられています。当初「底をつく」ような表現をし

2面

暮らしなんでも相談会

11月15日(金)午後2時から4時
場所・樫センター(保木間3-17-13)
医療・介護の専門家と一緒に相談を受け付けます。
問い合わせは 070-6642-2851
伊藤区議まで

第21回 増税よりも、被災地支援、原発ゼロを 北部ふれあいまつり



11月17日(日)午前10時開会
陣川戸公園 花畑区民センター付近
北部ふれあいまつり実行委員会



1面よりつづく

「高すぎて払えない」国保料は10年以上連続値上げ、介護保険料は23区で2番目に高い



区議会報告・懇談会で話す大島よしえ都議

ていた積立金は前年比13.2%増の102億円も積立、基金残高総額1046億円は23区で引き続き2番目の多さです。積立金そのものを否定するものではありませんが、お金がないからという言い方で、ことさら財政の厳しさばかり強調して、区民に負担増や我慢を強いるやり方はやめるべきです。

区議会報告・懇談会で話す大島よしえ都議

国民健康保険特別会計は、保険料が1人当たり798円値上げされ、10年以上連続する値上げを行った結果、「高すぎて払えない」と滞納世帯も多い中、保険証取り上げとなる資格証の発行は500件から1500件に増えてしまいました。介護保険特別会計は保険料が27%もの大幅値上げとなり、23区で2番目に高い区となりました。20億円の負担増が高齢者に押し付けられ、「くらしに使えるお金が無くなってしまふ」と悲鳴が上がっているのがあり認められません。両保険会計とも、国庫負担などの削減のツケを被保険者に押し付けるやり方は、もう限界であり、これ以上の負担増を押し付けるべきではありません。

住民賛歌

⑧ 伊藤和彦

希望ある未来をつくろう

日本の未来の問題について私たちは、綱領のなかに「社会主義・共産主義の日本では、民主主義と自由の成果をはじめ資本主義時代の価値ある成果のすべてが、受けつがれ、いっそう発展させられる」という確固とした方針を明記しています。



さらに、綱領では「『社会主義』の名のもとに、特定の政党に『指導』政党としての特権を与えたり、特定の世界観『国定の哲学』と意義づけたりすることは、日本における社会主義の道とは無縁であり、きびしくしりぞけられる」ことも明記しています。新しい綱領を決めた2004年の23回党大会で当時の不破議長は未来社会について、「この未来像の特徴は、一口に言えば、人間の自由、人間の解放であり、人間が社会の主人公としてどんな搾取も、どんな抑圧も、どんな差別もなしに、たがいに協力し合いながら私たち人間そのものの躍進を実現してゆく社会」、「大先輩であるマルクス、エンゲルスは人間の『自由』という言葉をいくど繰り返したでしょう」と報告しました。

綱領は、当面する日本の民主的改革の内容を21項目にわたって明らかにし「現行憲法の前文をふくむ全条項をまもり、とくに平和的民主主義的条項の完全実施をめざす」と明記しています。

安倍政権による空前の規模で暮らしと平和、民主主義を破壊する暴走を阻止するため、あらゆる階層で『日本国憲法を守れ!』の声をあげようではありませんか。ご意見をお寄せ下さい(つづく)



区画整理事業の関係で巨大化した花畑2丁目の生コン工場は、大型車の頻繁な通行で

地域の住民にとつて耐えがたいものとなっている。周辺は小・中学校の通学路であり危険である。区は35年前から、第1種住居地域の用途地域違反の無届の違反工場であると認めている。改善してこなかったことは都と区の「行政のミス」と認めているが、区の回答は「当面の間静観する」としている。

生コン工場の周辺は大型車の往来が激しく、いつ大事故を起こしかねない危険な事態であり無法状態を放置すべきではない。建築基準法第48

条違反であり工場認可も取得していない工場は、法令順守の立場から、違反工場の操業中止をただちに是正措置を行うこと。また自社責任による移転については、日時はいつなのか。指導強化をはかり、地域住民の要望に応え住環境を守ること。

【日本共産党区議団・同足立地区委員会が9月27日に足立区長に提出した2014年度足立区予算編成に関する要望書より】